



エム・エム・プラスチック

2023.4.27

エム・エム・プラスチック株式会社

東京都の「令和5年度 プラスチック資源循環に向けた革新的技術・ビジネス推進プロジェクト」実証事業に選定

エム・エム・プラスチック株式会社（以下、「MMP」という。）は、東京都の「令和4年度プラスチック資源循環に向けた革新的技術・ビジネス推進プロジェクト」の「調査・分析事業」に引き続き、令和5年度の「実証事業」に採択されましたのでお知らせいたします。

令和4年度の調査・分析事業は、東京都と代表事業者である MMP やテラレムグループとの共同事業として、三菱地所（株）、三井不動産（株）、東急不動産（株）などの排出事業者と連携・協力し、環境省の助言を得ながら、現在熱回収や焼却処理が主流となっているオフィス・商業施設などから排出される事業系プラスチックなど（以下、「オフィスプラ等」という。）の排出量や性状の調査、効率的なマテリアルリサイクルに向けた事業モデルの考察・検討を実施いたしました。

令和5年度の実証事業は、調査・分析事業で構築した事業モデルを基に、オフィスプラ等を実際に回収し、マテリアルリサイクルを行うとともに、リサイクルしたプラスチックの製品等のニーズへの対応や、社会実装を促す施策・方法論を検討し、参画事業者の拡大を図り事業の実現を目指していくものです。

テラレムグループは地球環境貢献企業として、本件を通じて資源循環社会の実現に向けた取り組みを推進してまいります。

【本事業概要】

- 1) 事業名称 東京版オフィスプラ等の新たな資源循環モデル
- 2) 目的 新たな資源循環モデルに係る課題の検証とソリューション特定を通じ、オフィスプラ等の再資源化・製品化のための新たな資源循環モデルを構築する
- 3) 実施期間 実証事業：2023年4月～

（代表事業者 会社概要）

エム・エム・プラスチック株式会社

代表者 ：森村 努
所在地 ：千葉県富津市
設立 ：2006年



EM・EM・プラスチック

事業内容 : 容器包装プラスチック及び産業廃棄物系プラスチックの再商品化事業、
再商品化製品（再生プラスチック原料）を利用した物流パレットの
製造・販売

<施設能力>

容器包装プラスチック：27,000t/年

産業廃棄物系プラスチック：9,000t/年

パレット生産枚数：年間 10 万枚

※増設計画あり（製品プラスチック対応可）

<本件に関するお問い合わせ>

エム・エム・プラスチック株式会社

担当：森村（もりむら）

Tel : 0439-80-4877

テラレムグループ株式会社

担当：飯田（いいだ）、滝（たき）

Tel : 03-5540-5060